

## 事業経営と企業経営

HCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者  
加入協会

関東財務局長（金商）第430号  
一般社団法人資産運用業協会

<https://www.fromhc.com>

2026.4.7

人+産業金融=成長  
成長を支える投資の原点へ



# 概要

## 事業経営

事業経営には、その分野における専門的知見が必要不可欠であり、従って単一事業経営者は優れた専門家としての実績を持つ者から選ばれるべきだといえる。

## 企業経営

複数の事業ポートフォリオから成り立つ企業経営においては、明瞭なリスクテイク戦略の確立と経営資源の適正配置による最適な事業ポートフォリオの構築が最大の目的となる。よって、経営者には、事業における専門的知見というよりも、ポートフォリオマネジメント能力が求められるといえる。事業整理、資金調達のため売却された資産や事業は新たな投資対象となりうる。

## 事業金融

伝統的な企業金融に対して、事業金融(オブジェクトファイナンス)は、企業として一括して調達するのではなく、例えば、特定の資産の取得や、特定の開発案件の遂行など、事業毎に目的(オブジェクト)を特定して、その目的だけを分離して、資金調達する方法を言う。

## 企業金融と事業金融

伝統的な企業金融では、投下された資本の運用効率は、企業における統治のあり方に規定されるため、企業金融においては、企業統治の改革が極めて重要な論点となる。一方、事業金融は、優れた統治を必要としないように構造化された金融の形態。

## 事業金融と経営効率

事業金融において、資金調達を会計的に企業本体から分離させることができれば、企業の貸借対照表を小さくすることができる。負債比率を低下させるなどの効果により、経営効率諸指標の改善や、信用格付への好影響などが見込める。

用語集もご参照ください <https://www.fromhc.com/glossary/>

# 企業の資金調達と事業別の資金調達

## 企業の資金調達

大きな組織内部の高度な統治に依存する  
伝統的な企業金融は資金用途が特定されない

統治された組織に対する金融

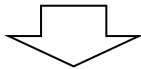
CEOの強力な機能

- 大きな構想力と将来を見通す力
- 的確で速い決断

+

CFOの強力な機能

- 各事業部への最適な資本配賦
- 各事業部への最適な資源配賦

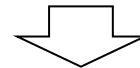
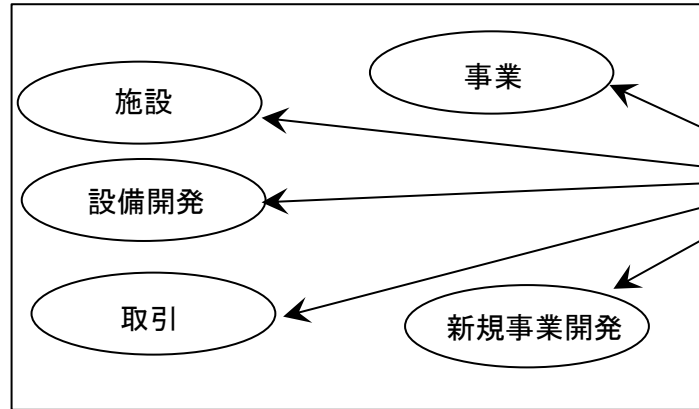


- 社会全体の最適資源配賦
- 経済成長 = 金融の成長 (適正利潤)

## 事業別、資金用途別の資金調達

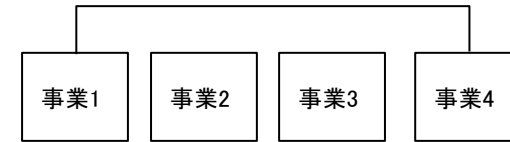
高度に管理された小さなオブジェクトを対象とする金融は  
個々のオブジェクトが創造する現金を裏付けとする

構造化されたオブジェクトに対する金融



- 資源配賦の組み換えが随時可能
- 組み換えによるイノベーション

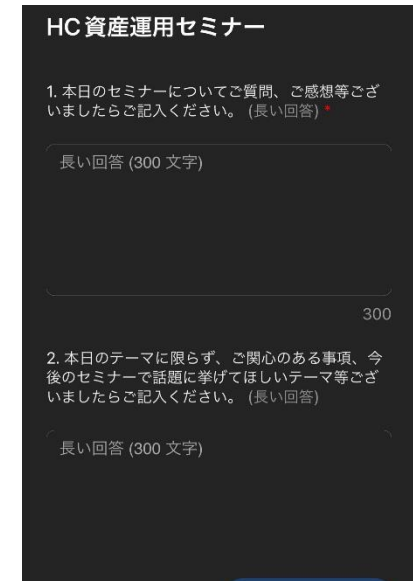
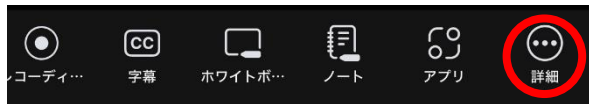
複数事業ポートフォリオ



効率的な管理が可能な規模に  
細分化・標準化・構造化がな  
されたオブジェクト毎の金融

# 講演後アンケート/注意事項

今後の運営に活かしたく、ご質問やご意見、ご感想、ご興味あるテーマなどを承っておりますので、ご自由にご意見をお寄せください。  
回答方法:各セミナー講演途上でZoom上で配信します。配信後は一度閉じた場合でも、以下の通り詳細から再表示できます。



## 注意事項

- 本セミナーは、資本市場における種々の投資対象や投資に関する概念等について解説・検討を行うものであり、当社が行う金融商品取引業の内容に関する情報提供及び関連する特定の金融商品等の勧誘を行うものではありません。
- 本資料中のいかなる内容も将来の投資成果及び将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 本資料の著作権その他知的財産権は当社に帰属し、当社の事前の許可なく、本資料を第三者に交付することや記載された内容を転用することは固く禁じます。